

## 運動の目標

# 地域みんなで育もう「自分を大切にし、人を思いやり、ふるさとを愛する盛岡の子」

## 運動の重点

### 学校運営協議会とは…

学校運営に関することについて、広い関係者で協議し、学校運営に保護者や地域住民の声を積極的に生かし、学校が地域と一体となって特色ある学校づくりを進める体制です。



（学校運営協議会の協議内容をもとに…）

◎チャレンジ！「体験活動」

地域行事、自然体験、伝承活動、勤労体験、奉仕活動等

◎コントロール！「自分時間」  
（時間の使い方）

スマホ時間、学習・読書時間、家族との団らん、お手伝い等

### 教育振興運動とは…

子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」を育むために、子どもを中心に据え、家庭・地域・学校・行政の五者が、それぞれの役割と責任を果たす市民運動です。学校運営協議会との連携・協働で、「みんなの学校・みんなのまち」づくりを進めていきます。

## 五者の取組

家庭

### ○地域や学校の活動へ参加する機会をつくる。

- ▶地域の活動に親子で一緒に参加
- ▶地域や学校の環境整備や学習支援、図書ボランティアなどへの協力



### ○情報機器や時間の使い方について話し合う。

- ▶情報機器や時間の使い方についての親子の対話の促進
- ▶家庭学習や読書に集中できる環境づくり
- ▶健全な生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん）
- ▶家族の団らんと、お手伝いを通じたふれあいの時間の確保

学校

### ○体験的な学習活動の充実を図る。

- ▶地域の特色を生かした自然体験活動や勤労体験活動、地域貢献活動等の展開
- ▶活動の充実に向けた地域、関係機関との連携

### ○情報教育・学習指導の充実を図る。

- ▶地域や家庭との連携による情報活用能力の育成
- ▶情報機器とのよりよい付き合い方を考える指導
- ▶家庭学習の内容の充実に向けた指導・支援



子ども

### ○すすんで体験活動に取り組もう。

- ▶地域や学校の体験活動への積極的な参加（地域行事、自然体験、伝承活動、勤労体験、奉仕活動等）
- ▶盛岡の歴史や文化、人々とのつながりを深める学習活動

### ○時間を上手に使えるようになろう。

- ▶情報機器の安全・安心な使用
- ▶限られた時間のなかで、学習やスマホ等の時間をどのようにするか自分で調整
- ▶規則正しい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）

地域

### ○地域の活動の充実を図り、参加を促す。

- ▶多様な体験や交流の機会の充実、家庭や学校への情報提供の工夫（自然体験、伝承活動、奉仕活動、防災・防犯訓練等）
- ▶行事や活動の中で、子どもの活躍の場を創出

### ○学習支援や環境整備などの学校支援を行う。

- ▶先人教育やキャリア教育に関わる活動支援や外部講師での協力
- ▶図書ボランティアや環境整備活動等への参加
- ▶挨拶運動や登下校等の見守り活動の展開



行政

### ○「地域みんな」の運動となるよう取組を推進する

- ▶子どもたちの社会参加活動の推進（リーダー研修会等）
- ▶子ども会活動を支援する少年指導員の養成
- ▶教育振興運動の実践交流の充実（地区別集会や実践発表大会の開催、実践事例集の発行）
- ▶第13次5か年計画実施の成果と課題の把握、検証

### ○学校運営協議会との連携・協働を支援する。

- ▶学校と地域の連携をサポートする人材の育成

## 「持続可能で実効的な運動」にするために…（第12次からの変更点）

### 学校運営協議会との連携・協働

各学校区教育振興協議会は、学校運営協議会で協議された各学校の計画・方針に基づきながら、具体的活動や学校支援を行っていきます。

### 中学校区を基本とした地区編成による小中連携の強化

小中連携の視点から、各中学校区を基本として第Ⅰ～第Ⅶ地区の見直しを行いました。地区別集会年度別発表の学校区は、学校運営協議会の学校区と合わせています。

### 複数学校区での地区別集会による交流機会の充実

1学校区の発表だけの地区別集会を改め、3～4学校区の発表を基本とすることで、各学校区の負担軽減を図るとともに、他の学校区との実践交流による、取組の質の向上を図ります。

### 盛岡市教育振興推進委員会

（構成員）各中学校区教育振興協議会代表  
各関係機関・団体の代表  
学識経験者  
（事務局）盛岡市教育委員会